事例No.	2058
公表年度	R4
団体の属性	都道府県
団体名	石川県

事例区分	DX

タグ	・新たな政策手法の確立・活用 ・（行政改革）業務の効率化 ・ICT

事例種類	環境

事例内容・タイトル

アプリによる家庭でのエコ活動の効果の見える化

出典

地域社会のデジタル化に係る参考事例集【第2.0版】

78 アプリによる家庭でのエコ活動の効果の見える化【石川県】

事業の概要

○ 石川県では、「テレビを見ないときはこまめに消す」など、家庭でできる簡単なエコ活動による光熱費等の削減効果を見える化し、各家庭におけるエコ活動を活性化するアプリの配信を開始している。

○ また、協賛企業の協力のもと、買い物時に使える「エコチケット」を取組の状況に応じて、アプリから申請できるなど、住民の動機付けとなる取組も行っている。

○ アプリを通じて、各家庭における取組状況等のデータを蓄積しており、これらのデータを活用した施策の立案についても検討している。



チラシ

【参考情報】 人口：113.3万人
関連URL：
https://www.pref.ishikawa.lg.jp/ontai/eco_application/eco_application.html（県HP）

もっと知りたい！ 担当者にインタビュー



（総務省）

取組の経緯・きっかけを教えてください。

県では家庭部門のCO2排出量削減のため、様々な事業を行っています。その中で、県民の方から、「エコチケット申請書の記入や郵送が大変」や「楽しみながら省エネ・節電に取り組める工夫が欲しい」といった声をいただいた事がきっかけです。



（石川県）



事業の近況を教えてください。

令和２年６月にアプリの運用を開始し、現在は約5,000人の方に利用いただいています。令和４年度にはアプリを活用したモバイルスタンプラリーを初めて実施します。これからもたくさんの県民の皆さんに楽しんでいただけるよう取り組んでいきたいと考えています。





これから事業を考えている自治体に向け、一言お願いします。

県民の皆さんの手続き簡素化だけでなく、データの集計や分析が容易となり、職員の作業効率も上がるので、おススメです。



★担当：石川県生活環境部 温暖化・里山対策室★

令和3年度事業費　4,000千円